

平成30年度とっとり弥生の王国 青谷かみじち遺跡土曜講座 開講のお知らせ



今年度も、野外講座、特別講演、トークセッションと、青谷上寺地遺跡をいろいろな視点から学びます。併せて、基本設計段階をむかえる遺跡の整備活用についてもご報告します。

また、第2回以降は講座終了後に青谷調査室収蔵展示室を公開します。

詳しい内容はその都度、埋蔵文化財センターホームページやチラシ等でお知らせしますので、ふるってご参加ください。

1 講座の内容・日時・講師

日程／定員	講座タイトル	講師等
第1回 5月26日(土) 13:30～15:30 定員45名	〈野外講座〉 「ぶらっと青谷れきし学 Part2」 青谷のまち中に残る歴史の痕跡を探す野外講座の第2弾。約2時間の行程です。 * 詳しくは裏面をご覧ください。	案内役 埋蔵文化財センター職員 荒天の場合は座学に変更します。
第2回 7月21日(土) 13:30～15:00 定員90名	〈報告会〉 「青谷上寺地遺跡の整備活用について」 遺跡の整備活用について現在の状況と整備の方向性をご報告します。	講師 濱田 竜彦(埋蔵文化財センター)
第3回 9月29日(土) 13:30～15:00 定員90名	〈特別講演〉 「近畿型銅戈と青谷上寺地遺跡」 近畿以西で初めて出土した近畿型銅戈。銅戈をめぐる諸問題を武器形青銅器研究の第一人者がやさしく解説。青谷上寺地遺跡の銅戈の謎を探ります。	講師 吉田 広 (愛媛大学ミュージアム准教授 とっとり弥生の王国調査整備 活用委員会委員)
第4回 11月24日(土) 13:30～15:00 定員90名	〈トークセッション〉 「海辺の村を読み解く～青谷上寺地遺跡と秋里遺跡～」 近年、千代川河口に立地する秋里遺跡の様子が明らかになってきました。青谷上寺地遺跡と秋里遺跡。海辺にあった村から見えてくる弥生時代とは？	パネリスト 大川 泰広(埋蔵文化財センター) 枳家 豊(埋蔵文化財センター) コーディネイター 北浦 弘人(埋蔵文化財センター)
第5回 1月19日(土) 13:30～15:00 定員90名	〈平成30年度発掘調査成果〉 「第18次調査の最新速報」 遺跡中心域北側で計画している発掘調査の速報です。いよいよ弥生の海が明らかに！	講師 大野 哲二(埋蔵文化財センター)

2 会場

第1回集合場所 鳥取市青谷町総合支所1階第3会議室

第2～5回会場 鳥取市青谷町総合支所2階多目的ホール

(JR青谷駅下車徒歩10分、山陰道青谷インターから5分)

3 定員

第1回 45名 第2～5回 90名

参加費無料、事前申込み必要(第2回以降は、申込みが定員に満たない場合は、当日参加も可能です。)

4 申込方法

下記問合せ先まで、電話・ファクシミリ・電子メールでお申込みください。ファクシミリ・電子メールでお申込みの場合は、受付完了のお知らせのためにお名前・電話番号を明記ください。

* 講座申込みのための個人情報、本目的以外には使用しません。

5 問合せ先

鳥取県埋蔵文化財センター青谷調査室

〒689-0598 鳥取市青谷町青谷6 6 7 (鳥取市青谷町総合支所2階)

電話 0857(85)5011、ファクシミリ 0857(85)5012

電子メール maibuncenter@pref.tottori.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.tottori.lg.jp/maibun/>